

3分 でわかる

日経電子版法人契約



日本経済新聞 Pro

トップ 速報 オピニオン 経済 政治 ビジネス 金融 マーケット マネーのまなび テック 国際 スポーツ 社会・調査 地域 文化 ライフスタイル 記事・株価を検索

日経平均 00,000.00 ▼ -4,000.00 NYダウ 00,000.00 ▲ +4,000.00 ドル円 000.00 -00 ▼ -00.00 円高 NY原油 00.00 ▶ +0.00 長期金利 0.000 ±0.000 指数一覧 Quick

InsideOut
問題を解き明かす

水素戦略、気付けば周回遅れ
技術先行も調達コスト重荷

次世代エネルギーの本命と目される水素で、活用の先頭を走っていたはずの日本がいつの間にか周回遅れになる懸念が強まっている。液化水素の運搬船や燃料電池自動車(FCEV)などの実用化は先んじているが、運搬や生産に関わる調達コストの高止まり...

日本の水素調達コストは世界で最も高い

「多様性」は、流行り言葉で終わるのか。

WE THINK. NIKKEI

Think! 多様な観点からニュースを考える

日経のイールドカーブ・コントロール どこを手直し?

日経が17~18日の金融政策決定会合で、長期金利の上限を「0.5%程度」とするイールドカーブ・コントロール (YCC) の現状維持を決めました。金利上昇を抑えるためのYCCは廃止せず、金融機関に国債購入を促す...

変わるヒット曲の常識 顔出しなし上位100曲の1割

日経が17~18日の金融政策決定会合で、長期金利の上限を「0.5%程度」とするイールドカーブ・コントロール (YCC) の現状維持を決めました。金利上昇を抑えるためのYCCは廃止せず、金融機関に国債購入を促す...



この資料でわかること

- 1 日経電子版・法人契約 概要と導入メリット P3～9
- 2 メディアラインナップ P10～16
- 3 導入・運用フロー P17～19

日経電子版 法人契約 概要と導入メリット

日経電子版について

新聞社の良質な情報を軸に、専門性の高い独自記事や臨場感あふれる映像、
価値あるデータなど日経グループ各社の豊富なコンテンツを融合。
ウェブならではのスピードと表現力を生かし、幅広い読者に向けて、
時々刻々と移り変わるニュースを伝えていきます。

日本経済新聞

電子版

- ・ 日本経済新聞朝刊・夕刊を含む、ビジネス経済紙
- ・ 世界37拠点、1,500名を超える記者による情報
- ・ 有料購読者数 約76万人(2024年1月 時点)



ビジネスと人材の強化を目的に、日経電子版を法人契約される企業が増えています

日経電子版の法人導入

個人でも契約できる日経電子版を、法人で契約する企業が増えています。

法人契約企業数 **約24,000社**（2024年1月 時点）
継続率 **99%**

日経電子版を法人契約することで、実現できること

- ①日経電子版で、「市場環境」の情報を得る
- ②日経電子版で、「顧客」を知る
- ③日経の情報という「共通言語」を持つ



**ビジネスと人材の
強化**

①日経電子版で、「市場環境」の情報を得る

ビジネスと人材の強化のためには…

競合に先んじるため、早く正確に漏れなく、市場環境の変化を察知する必要がある



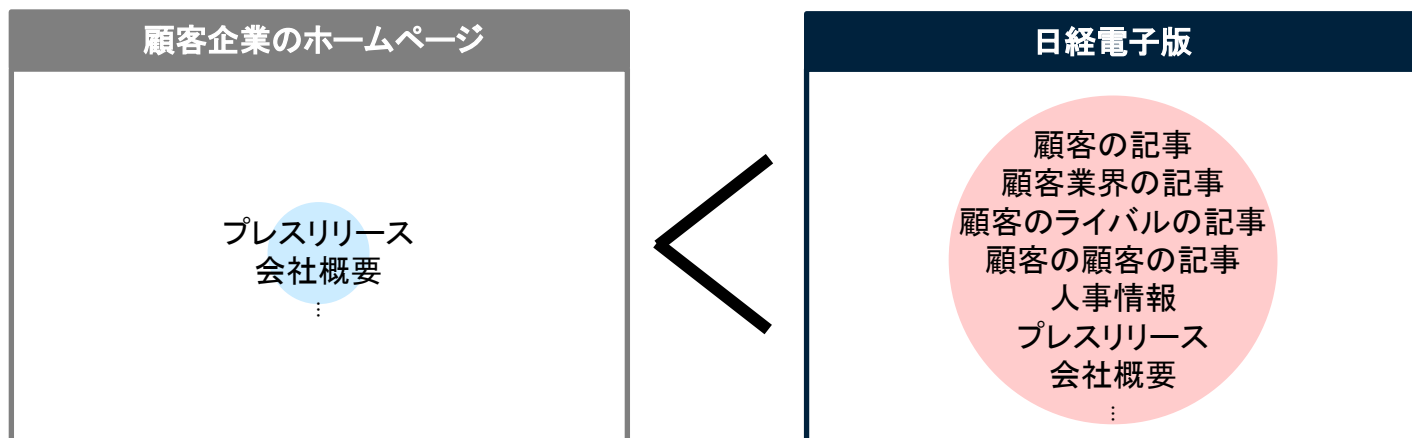
日経電子版なら…

外部環境の情報も、自社を取り巻く環境の情報も、幅広い「市場環境」の情報とそれらの情報を読みこなす「機能」により、早く正確に漏れなく、市場環境の変化情報を得ることが可能

②日経電子版で、「顧客」を知る

ビジネスと人材の強化のためには…

顧客の概要だけでなく、顧客を取り巻く環境まで知っておく必要がある



日経電子版なら…

企業発信ではなく、**取材による情報**により、顧客のさまざまな状況を知ることが可能。

結果、**顧客理解**が深まる

③日経の情報という「共通言語」を持つ

ビジネスと人材の強化のためには…

質の高い会議、コミュニケーション、交渉を行う必要がある



日経電子版なら…

ビジネスリーダーの多くが読んでいる日経の情報が「共通言語」となることで、チーム内だけでなく、社内外においてスムーズで質の高い会議、コミュニケーション、交渉を実現。「共通言語」があることで、チームの視座も高まる。

日経電子版の法人導入

日経電子版で、「市場環境」と「顧客」を知り、
「共通言語」を持つことでビジネスと人材の強化を実感された企業が増えています

住友商事パワー&モビリティ株式会社 様

組織強化の新たな試み
「日経電子版Pro」の全社導入は
レバレッジ効果の高い、
教育投資だと実感



語学力にとどまらない「国際力(グローバル・リテラシー)」
と、習得した情報をもとに徹底的に考え抜く「思考力」を高めるためには、日経電子版が最低だと判断。情報格差をなくし、全社の情報リテラシーを底上げし、記事全文をしっかり読み込んで考える力をつけてほしいという思いもあり、全社員が日経を読める環境を整えました。

ピー・シー・エー株式会社 様

社員の教育環境の整備は、
会社の責務であり必要な投資と考え、
全営業社員にライセンスを配布。
日経電子版で営業の情報力の底上げを図る



顧客企業や協力企業、営業がウオッチすべき最新トピックなどをチームでの情報収集条件に設定。
社内で「日経に出てた情報、お客様とも共有できるよね」「資料作成のヒントになる」というような会話がが増え、営業の若手が積極的に共有・コメントするといった変化が見え始めています。

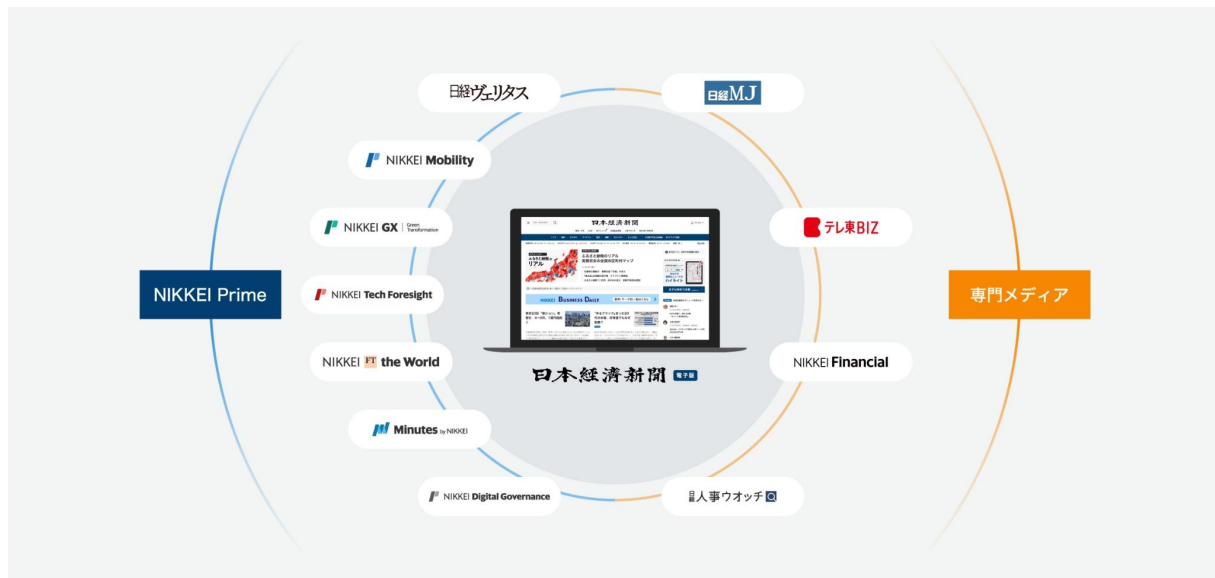
メディアラインナップ

メディアラインナップについて

日経電子版サービスを軸に、必要なメディアを自由に選んで、組み合わせてご契約いただけます。

貴社のビジネスに必要な情報をヒアリングし、最適なメディアの組み合わせをご提案します。

メディアの組み合わせとご利用人数・ご利用用途をもとに、価格をお見積りします。



メディアラインナップ: 日経電子版

経済ニュースの決定版

朝刊・夕刊: 見出しを見るだけで世の中の動向がわかる

Myニュース: 企業や気になるテーマを登録 関連ニュースを自動収集

記事の検索・保存: 掲載記事を自由に検索! 保存でいつでも見返せる

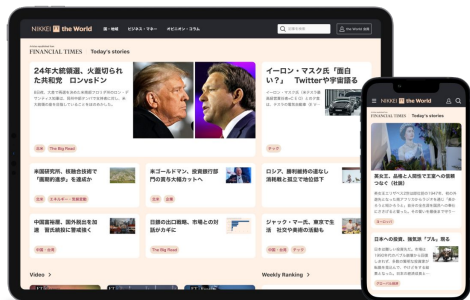


メディアラインナップ: NIKKEI Prime

NIKKEI **FT** the World

NIKKEI FT the World

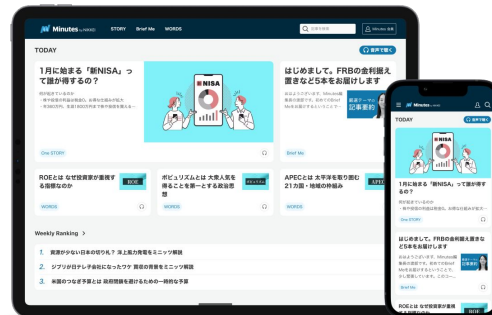
FTの報道の中から、ビジネスパーソンが押さえておくべきニュースや深掘りした分析などの記事を厳選して、日本語で分かりやすくお伝えします。
<https://www.nikkei.com/promotion/service/prime/ft/>



Minutes by NIKKEI

Minutes by NIKKEI

経済やビジネス、国際情勢、テクノロジーなど様々な分野の重要なニュースを日経の編集者が厳選し、難解なニュースも短時間で確実に理解できるメディアです。
<https://www.nikkei.com/prime/minutes>

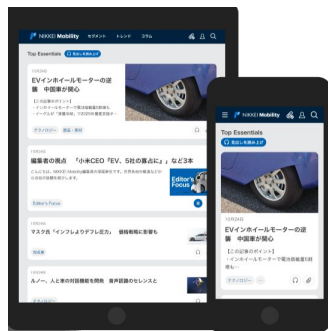


メディアラインナップ: NIKKEI Prime

NIKKEI Mobility

NIKKEI Mobility

新しいモビリティを支える部品や素材、IT、サービスの分野で働く方が対象の専門メディア。国内外の電気自動車(EV)やソフトウェア、自動運転等の技術やサービスを手厚く報じます。



<https://www.nikkei.com/prime/mobility>

NIKKEI GX | Green Transformation

NIKKEI GX

温暖化ガス削減を成長に繋げるGXに取り組む方を対象とした専門メディア。再生可能エネルギー分野に関する、国内外の各企業の新技術・新サービスの開発動向や、最新の取り組み事例などをお届けいたします。

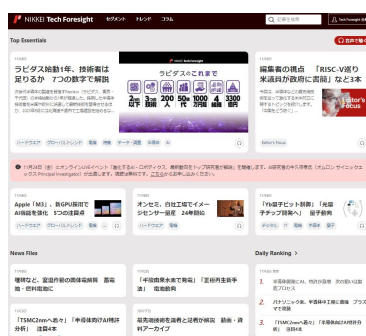


<https://www.nikkei.com/prime/gx>

NIKKEI Tech Foresight

NIKKEI Tech Foresight

ビジネスでテクノロジー情報を必要とする経営幹部や次世代リーダーに向けた専門メディア。最先端技術・知財に携わる方が知っておくべき情報を網羅的にカバーします。

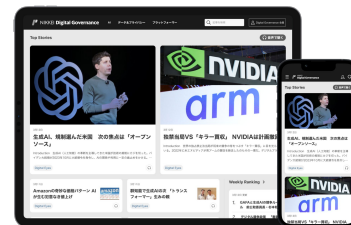


<https://www.nikkei.com/prime/tech-foresight>

NIKKEI Digital Governance

NIKKEI Digital Governance

各国のAI規制やデータ保護など、デジタル技術にかかわるルールや技術動向について実務的な情報をお届けするメディアです。専門的な記事を通じて、新技術をイノベーションにつなげる経営幹部の意思決定を支えます。



<https://www.nikkei.com/promotion/service/prime/digital-governance/>

メディアラインナップ: 専門紙ビューアー



紙面ビューアー



日経MJビューアー

消費経済に焦点を当て、ビジネス動向・消費トレンドを伝えるマーケティング専門紙「日経MJ」を紙面形式で読めます。

導入フロー

導入・運用フロー

ヒアリング・ご提案

貴社のビジネスや必要だと考える情報をヒアリングのうえ、最適なサービスの組み合わせをご提案します。
メディアの組み合わせとご利用人数・ご利用用途をもとに、価格をお見積りします。

ご利用内容決定

ご契約お手続き

ご契約のお手続きは、webまたはお申し込み書にて承ります。最短でお手続き当日よりご利用いただけます。
詳細は、営業担当よりご案内します。

ご利用開始

ご利用開始後

ご希望に応じて、あなたのチームにおすすめのご利用方法や、コンテンツを紹介する、セミナーを開催いたします。
ご利用状況のレポートのご提供も可能です。

お問い合わせ

『日経電子版法人契約』に関するお問い合わせ、お申し込みは、
下記販売店までご連絡ください。担当者よりご連絡させていただきます。



ニュースサービス日経

(株)日経大阪中央販売

〒530-0015
大阪市北区中崎西 2-3-8



0120-135-676

平日 9時～17時30分
土曜 9時30分～17時30分／日祝定休

FAX 06-6376-2822

メール info@nsn-osaka-chuoh.main.jp

日経大阪中央販売

検索

右QRコードを読み込んでください

